

修了生に聞きました！

※2018年7月取材

萩原 享さん 【第11期修了生】

自らの工房でオリジナル作品を制作
オーダーでエンゲージリングなどを製作

講師の先生方と距離が近い！



- Q. A** 伊丹在住ですので以前からカレッジのことは知っていました、又短期講習を受けて、改めてカレッジへの入校を決めました。
- Q. B** 一年間と言う短い時間でしたが、私の時は週5日の授業と、又講師の先生方との距離が近く、充実していたと思います。
- Q. C** 何と言っても講師の先生方との距離が近く、分からないところや作業の工程をすぐに確認することができ、工具なども充実している事です。
- Q. D** 一年間の授業の半ばから少しづつ準備を始めて、一応一通りの作業ができる工房を作りました、今でもオリジナルの作品を製作しています。
- Q. E** 一年間と言うのは短いように感じますが、内容は専門学校よりも充実していると思います、又修了後の交流もでき、今だに先生方に教えるをこうこともあります。

吉田 志穂さん 【第12期修了生】

地元札幌での販売会など定期的に出展

とにかくアットホーム！



- Q. A** 彫金の経験はありましたがもっと学びたいと思っていた所、行きつけの札幌の美術館に10期生の修了作品展のポスターがあり存在を知りました。他の専門学校も検討しましたが1年という短期間が受講の決め手となり、思い切って関西へ来ました。
- Q. B** 先生方が全員優しく技術はもちろんセンスも良く、とにかくアットホームでした。世界で活躍中のアーティストの特別講義で、直接指導を受けられた事や、伊丹国際クラフト展のお手伝いで最先端のジュエリーを間近で感じられた事も印象的でした。
- Q. C** 1年という短期間で技術的に他の専門学校に劣らない技術を習得出来る所。初心者には技術的に高度な技法でも本人が望めば先生は限りなく教えてくれる所。庭園や美術館があって癒されるし、優秀な修了生との出会いもある場所。
- Q. D** 工芸センターや同期の御誘いで定期的に企画展や展示販売会に出品しています。地元札幌でも販売会に参加しています。作品が売れたときの喜びは例えようありません。
- Q. E** 受講時30代前半でしたが、毎日楽しく青春の日々でした。1年間ジュエリー漬けの日々を送りたい方、1年後にはひと皮もふた皮もむけた自分と出会えますよ！

- Q. A** ジュエリーカレッジを知った・受講したきっかけは？
- Q. B** ジュエリーカレッジで感じた事、印象に残った事は？
- Q. C** ジュエリーカレッジのアピールポイントを教えてください。
- Q. D** 修了後は、どのような活動をされていますか？(したいですか?)
- Q. E** 後輩たち、または受講検討中の方にメッセージを！

横田 未来さん 【第12期修了生】

カレッジで学んだことが生きてると
感じながら立体作品を制作中

想像していたよりはるかに色々なことが学べた

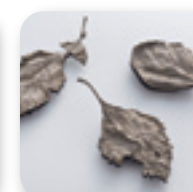


- Q. A** 神戸ファッション美術館でパンフレットを見つけて知りました。見学の際、受講生の方々が自由に生き生きと作業されている所に惹かれ、受講を決めました。
- Q. B** 同じ課題でも、自分にはない発想・着眼点の同期たちの作品に、刺激されっぱなしでした。授業以外にも皆で宝飾展へ行ったり彫金材料店へ行ったりと、思い出は尽きません。
- Q. C** 先生方が全力で多種多様な技術・技法を教えてください！彫金・鍍金・コンテソラリーなど、想像していたよりはるかに色々な事を学びました。短い期間ではありますが毎日「新しい何か」に触れていた気がします。濃厚で充実した1年間を過ごせました。
- Q. D** 最近では少し規模の大きな立体作品の制作をしています。彫金のように手元の細かい作業ではないですが、ジュエリーカレッジで学んだことはとても生かされていると感じています。
- Q. E** 実際に行ってみると工具・設備の充実具合や、授業の雰囲気があるとと思うので、受講を検討している方はぜひ見学をしてみてください！
『ものづくり』にしっかり向き合える空間で、自分のペースで成長していけると思います。

庄田 真弓さん 【第14期修了生】

2017伊丹国際クラフト展「ジュエリー」大賞受賞
仲間達と定期的にグループ展を開催

ジュエリーに限らず学べることや刺激になることが沢山！



- Q. A** 知人の紹介で知りました。趣味でちょっとしたものを作っていたのですが、もう少し突っ込んだ事がしたいと思い、受講しました。
- Q. B** 受講生の年齢やバックグラウンドがバラバラなので、ジュエリーに限らず学べることや刺激になることが沢山ありました。先生方のお話や工房訪問もとても楽しかったです。
- Q. C** いろいろなジャンルの先生方から学ぶことができます。落ち着いた環境で一年間集中できます。
- Q. D** 仲間達と定期的にグループ展をしたり、作品をお店に置いてもらったりしています。制作だけで生活していける収入はまだありませんが、いろいろな事に迷いながらも、少しずつ視界が広がってきているように感じています。
- Q. E** 私は仕事を辞めることや先が見えないことにとっても不安を感じましたが、今より早い時はないよという言葉に後押しされ入学しました。いろいろな道具や素材についての知識は、ジュエリーだけでなく普段の生活の中でもとても役に立っています。挑戦せずに後悔するより挑戦してみる方がいろいろな意味で実りは多いのではないのでしょうか。